

工 事 名	令和6年度保健福祉総合支援センター空調設備改修工事 仕様書(参考)			
金 額	一金 円也 (内消費税額 円)			
構 造 規 模	空調機器更新工事 1式(氷蓄熱方式から空冷ヒートポンプ方式へ更新) 室内機 16台、室外機 2台、天井クロス張替 17.8㎡			
仕 様 概 要	別紙のとおり			
項 目	摘 要	金 額	備 考	
直 接 工 事 費				
共 通 仮 設 費				
純 工 事 費				
現 場 管 理 費				
工 事 原 価				
一 般 管 理 費				
工 事 価 格				
改 め				
消 費 税	%			
総 合 計				

※この仕様書の数量は参考数量です。内容の如何にかかわらず、契約上何事の拘束をするものではありません。

内 訳 明 細 書

記号	名称	品質・寸法	数量	単位	単価	金額	備考
1	直接仮設工事						
	(外部)						
	養生	小規模	51.2	m2			
	整理清掃後片付け	小規模	51.2	m2			
	(内部)						
	墨出し(内部改修)	個別改修	478	m2			
	養生(内部改修)	個別改修	478	m2			
	養生(内部改修)	搬出入路部分	122	m2			
	整理清掃後片付け(内部改修)	個別改修	478	m2			
	整理清掃後片付け(内部改修)	搬出入路部分	122	m2			
	内部仕上足場(改修)	階高4.0m以下、脚立足場	478	m2			
	仮設資材運搬費	脚立足場	478	m2			
	計						

内 訳 明 細 書

記 号	名 称	品 質 ・ 寸 法	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
令和6年度富谷市保健福祉総合支援センター空調設備改修工事							
(C)	機械設備工事(直接工事費)						
1	空調設備工事		1.0	式			
	1)機器設備		1.0	式			
	2)配管設備		1.0	式			
	3)制御設備		1.0	式			
	4)撤去工事		1.0	式			
	直接工事費 計						

内 訳 明 細 書

記号	名称	品質・寸法	数量	単位	単価	金額	備考
1	空調設備工事						
	1)機器設備						
	ACP-1 空冷ヒートポンプエアコン室外機	冷暖切換マルチ更新用 冷暖切替×1台 冷房能力:56.0kW 暖房能力:63.0kW	1.0	台			
	同上据付費		1.0	式			
	同上搬入費		1.0	式			
	ACP-1-1 空冷ヒートポンプエアコン	天カセ2方向形 (ワイド パネル対応含む) 冷房能力:3.6kW 暖房能力:4.0kW	1.0	台			
	ACP-1-2 空冷ヒートポンプエアコン	天カセ2方向形 (ワイド パネル対応含む) 冷房能力:4.5kW 暖房能力:5.0kW	2.0	台			
	ACP-1-3 空冷ヒートポンプエアコン	天カセ2方向形 (ワイド パネル対応含む) 冷房能力:9.0kW 暖房能力:10.0kW	2.0	台			
	ACP-1-4 空冷ヒートポンプエアコン	天カセ4方向形 (ワイド パネル対応含む) 冷房能力:11.2kW 暖房能力:12.5kW	2.0	台			
	ACP-1-5 空冷ヒートポンプエアコン	天井埋込ビルトイン形 冷房能力:5.6kW 暖房能力:6.3kW	2.0	台			
	同上据付費		1.0	式			
	小計						

内 訳 明 細 書

記号	名称	品質・寸法	数量	単位	単価	金額	備考
1	空調設備工事						
	1)機器設備						
	ACP-2空冷ヒートポンプエアコン室外機	冷暖切換マルチ更新用 冷暖切替×1台 冷房能力:56.0kW 暖房能力:63.0kW	1.0	台			
	同上据付費		1.0	式			
	同上搬入費		1.0	式			
	ACP-2-1 空冷ヒートポンプエアコン	天カセ2方向形 (ワイド パネル対応含む) 冷房能力:2.2kW 暖房能力:2.5kW	1.0	台			
	ACP-2-2 空冷ヒートポンプエアコン	天カセ2方向形 (ワイド パネル対応含む) 冷房能力:3.6kW 暖房能力:4.0kW	1.0	台			
	ACP-2-3 空冷ヒートポンプエアコン	天カセ2方向形 (ワイド パネル対応含む) 冷房能力:11.2kW 暖房能力:12.5kW	1.0	台			
	ACP-2-4 空冷ヒートポンプエアコン	天カセ4方向形 (ワイド パネル対応含む) 冷房能力:14.0kW 暖房能力:16.0kW	1.0	台			
	ACP-2-5 空冷ヒートポンプエアコン	天カセ2方向形 (ワイド パネル対応含む) 冷房能力:9.0kW 暖房能力:10.0kW	2.0	台			
	ACP-2-6空冷ヒートポンプエアコン	天カセ2方向形 (ワイド パネル対応含む) 冷房能力:11.2kW 暖房能力:12.5kW	1.0	台			
	同上据付費		1.0	式			
	集中コントローラー		1.0	台			
	小計						
	計						

内 訳 明 細 書

記号	名称	品質・寸法	数量	単位	単価	金額	備考
1	空調設備工事						
	2)配管設備						
	冷媒管	ガス管 保温 厚20mm以上 9.5	4.0	m			
	冷媒管	ガス管 保温 厚20mm以上 12.7	18.0	m			
	冷媒管	ガス管 保温 厚20mm以上 15.9	43.0	m			
	冷媒管	ガス管 保温 厚20mm以上 19.1	4.0	m			
	冷媒管	ガス管 保温 厚20mm以上 28.6	23.0	m			
	冷媒管	液管 保温 厚10mm以上 6.4	22.0	m			
	冷媒管	液管 保温 厚10mm以上 9.5	47.0	m			
	冷媒管	液管 保温 厚10mm以上 15.9	23.0	m			
	屋内化粧カバー(冷媒管)	樹脂製 140×80	16.0	m			
	小計						

内 訳 明 細 書

記号	名称	品質・寸法	数量	単位	単価	金額	備考
1	空調設備工事						
	2)配管設備						
	ドレン管	空調ドレン用結露防止層付 硬質塩化ビニル管 屋内一 25A 般	34.0	m			
	ドレン管	空調ドレン用結露防止層付 硬質塩化ビニル管 屋内一 40A 般	8.0	m			
	小計						
	計						

内 訳 明 細 書

記号	名称	品質・寸法	数量	単位	単価	金額	備考
1	3)制御設備						
	EM-CEES ケーブル	1.25° -2C 管内	285	m			
	EM-CEES ケーブル	1.25° -2C コロガシ	72.0	m			
	第1種金属線ぴ(MM)	A型	23.0	m			
	第1種金属線ぴ(MM) スイッチボックス	A型・2個用	15.0	個			
	第1種金属線ぴ(MM) コーナーボックス	A型	15.0	個			
	防火区画貫通処理	(25)	2.0	箇所			
	空調機操作リモコン	※取付労務のみ	14.0	箇所			
	空調機集中コントローラー	※取付労務のみ	1.0	箇所			
	計						

内 訳 明 細 書

記号	名称	品質・寸法	数量	単位	単価	金額	備考
1	4)撤去工事						
	(1)空調設備撤去工事						
	ACP-1 氷蓄熱式ヒートポンプエアコン室外機	冷暖切換マルチ更新用 冷暖切替×1台	冷房能力:56.0kW 暖房能力:63.0kW	1.0	台		
	ACP-1-1 氷蓄熱式ヒートポンプエアコン	天カセ2方向形	冷房能力:3.6kW 暖房能力:4.0kW	1.0	台		
	ACP-1-2 氷蓄熱式ヒートポンプエアコン	天カセ2方向形	冷房能力:4.5kW 暖房能力:5.0kW	2.0	台		
	ACP-1-3 氷蓄熱式ヒートポンプエアコン	天カセ2方向形	冷房能力:9.0kW 暖房能力:10.0kW	2.0	台		
	ACP-1-4 氷蓄熱式ヒートポンプエアコン	天カセ4方向形	冷房能力:11.2kW 暖房能力:12.5kW	2.0	台		
	ACP-1-5 氷蓄熱式ヒートポンプエアコン	天井埋込ビルトイン形	冷房能力:5.6kW 暖房能力:6.3kW	2.0	台		
	ACP-2氷蓄熱式ヒートポンプエアコン室外機	冷暖切換マルチ更新用 冷暖切替×1台	冷房能力:56.0kW 暖房能力:63.0kW	1.0	台		
	ACP-2-1 氷蓄熱式ヒートポンプエアコン	天カセ2方向形	冷房能力:2.2kW 暖房能力:2.5kW	1.0	台		
	ACP-2-2 氷蓄熱式ヒートポンプエアコン	天カセ2方向形	冷房能力:3.6kW 暖房能力:4.0kW	1.0	台		
	ACP-2-3 氷蓄熱式ヒートポンプエアコン	天カセ4方向形	冷房能力:11.2kW 暖房能力:12.5kW	1.0	台		
	ACP-2-4 氷蓄熱式ヒートポンプエアコン	天カセ4方向形	冷房能力:14.0kW 暖房能力:16.0kW	1.0	台		
	ACP-2-5 氷蓄熱式ヒートポンプエアコン	天カセ2方向形	冷房能力:9.0kW 暖房能力:10.0kW	2.0	台		
	ACP-2-6 氷蓄熱式ヒートポンプエアコン	天カセ2方向形	冷房能力:11.2kW 暖房能力:12.5kW	1.0	台		
	小計						

内 訳 明 細 書

記号	名称	品質・寸法	数量	単位	単価	金額	備考
1	4)撤去工事						
	(1)空調設備撤去工事						
	冷媒管	ガス管 保温 厚20mm以上 12.7	18.0	m			
	冷媒管	ガス管 保温 厚20mm以上 15.9	35.0	m			
	冷媒管	ガス管 保温 厚20mm以上 19.1	17.0	m			
	冷媒管	ガス管 保温 厚20mm以上 25.4	5.0	m			
	冷媒管	ガス管 保温 厚20mm以上 28.6	21.0	m			
	冷媒管	ガス管 保温 厚20mm以上 38.1	16.0	m			
	冷媒管	液管 保温 厚10mm以上 6.4	18.0	m			
	冷媒管	液管 保温 厚10mm以上 9.5	52.0	m			
	冷媒管	液管 保温 厚10mm以上 12.7	24.0	m			
	冷媒管	液管 保温 厚10mm以上 15.9	19.0	m			
	冷媒管配管用化粧カバー	鋼板製 400W×200H	9.0	m			
	同上冷媒管保温撤去		225	m			
	小計						

内 訳 明 細 書

記号	名称	品質・寸法	数量	単位	単価	金額	備考
1	4)撤去工事						
	(1)空調設備撤去工事						
	ドレン管	配管用炭素鋼管(白) 25A	34.0	m			
	ドレン管	配管用炭素鋼管(白) 40A	8.0	m			
	同上ドレン管 保温	25A	34.0	m			
	同上ドレン管 保温	40A	8.0	m			
	ドレン管	硬質塩化ビニル(VP) 40A	2.0	m			
	給水管	ポリ粉体ライニング鋼管(PD) 20A(埋設)	7.0	m			
	給水管	ポリ粉体ライニング鋼管(PD) 20A(屋外)	4.0	m			
	同上保温		4.0	m			
	根切り(人力)		2.0	m3			
	埋込し(人力)		2.0	m3			
	小計						

内 訳 明 細 書

記 号	名 称	品 質 ・ 寸 法	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
1	4)撤去工事						
	(1)計装設備撤去工事						
	EM-CEES ケーブル 撤去	1.25° -2C 管内	175	m			
	EM-CEES ケーブル 撤去	1.25° -2C コロガシ	72.0	m			
	空調機操作リモコン 撤去	※撤去労務のみ	14.0	箇所			
	空調機集中コントローラー 撤去	※撤去労務のみ	1.0	箇所			
	(3)発生材処理						
	廃プラスチック		0.01	t			
	同上運搬費	2tダンプ車 片道距離概ね25km	1.0	回			
	非鉄スクラップ	2号銅線(被覆物処理費含む)	1.0	式			
	同上運搬費	2tダンプ車 片道距離概ね25km	1.0	回			
	小計						
	計						

令和6年度 保健福祉総合支援センター空調設備改修工事
閲覧特記事項書

1. 工事实績情報登録

工事实績情報の登録について、契約締結後10日以内に登録の手続きを行うとともに、登録されたことを証明する資料を監督職員に提出すること。

2. 官庁その他への手続き関係

イ) 工事施工に必要な諸手続き(建築確認申請手続きを除く)、仮設用電力・水道の引込手続き、道路、電線、その他第三者管理の土地等を使用する際や支障移設等の手続きは一切工事施工者にて行い、且つその費用を負担すること。

ロ) 本工事施工により生じた付近道路、その他建築物又は工作物の損傷は一切施工者の責任において誠意をもって復旧すること。

又、近隣との融和につとめ、本工事による苦情が発注者まで及ばぬよう施工者の責任において処理すること。

3. 下請負契約、雇用及び購入業者選定

下請負業者の選定や職業労働者の雇入れ及び使用機器材の購入にあたっては富谷市内の業者及び労働者雇用に配慮すること。

4. 建材等について

工事に使用する建材については、無石綿建材とすること。

5. 諸検査等について

諸検査は工期に含むものとする。

6. 縮小図の提出

工事請負者は工事に先立ち、本工事設計図縮小製本(A-3版二つ折り製本)3部を提出すること。

7. 工期について

第一期工事(ACP-1系統・屋内)、第二期工事(ACP-2系統・屋内)の施工は時期を分けた計画とすること。

※別紙工程表(参考)参照

8. 仮設計画について

通常利用しながらの工事となるため、施設利用者と施工者の動線を明確に分け、通常利用に支障が無いよう管理すること(仮設計画図への明記)。

隣接地・近隣住民への配慮(着手前に近隣住民へ工事のお知らせの配布、騒音対策を徹底すること)。

令和6年度富谷市保健福祉総合支援センター空調設備改修工事 工程表（参考）

工種等	年度	R6年度			R7年度						
	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
■施設一般使用	ACP-1系統通常利用						ACP-1系統 制限期間 2週間	ACP-1系統新設機稼働 通常利用再開			
	ACP-2系統通常利用						ACP-2系統 制限期間 2週間	ACP-2系統新設機稼働 通常利用再開			
<p>事務室については土日作業とし、平日の利用に支障がない様施工すること。</p> <p>第一期工事（ACP-1系統）、第二期工事（ACP-2系統）の施工は時期を分けた計画とすること。</p>											
■行事等				入札・契約							
■空調設備設置工事 （全体工期）	着工										
	空調機器発注										
（屋外廻り工事） 外部配管、外部電気工事等 （第一期工事）	屋外廻り等工事										
	ACP-1系統工事（先に施工）										
（第二期工事） ACP-2系統工事	ACP-1系統工事 2週間										
	ACP-2系統工事 2週間										
検査等											
竣工検査											

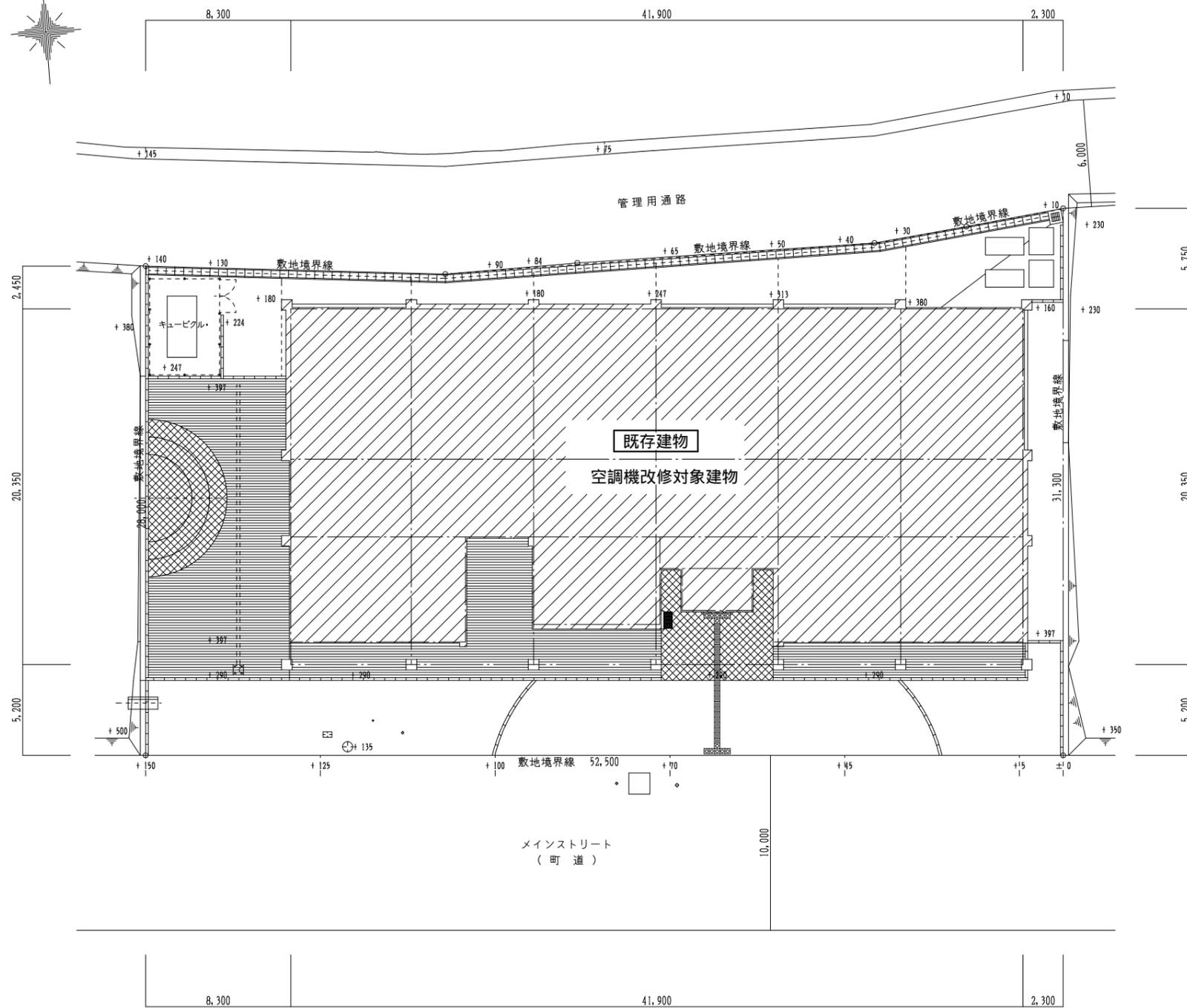
令和7年7月11日
完成・引渡し

令和6年度富谷市保健福祉総合支援センター空調設備改修工事

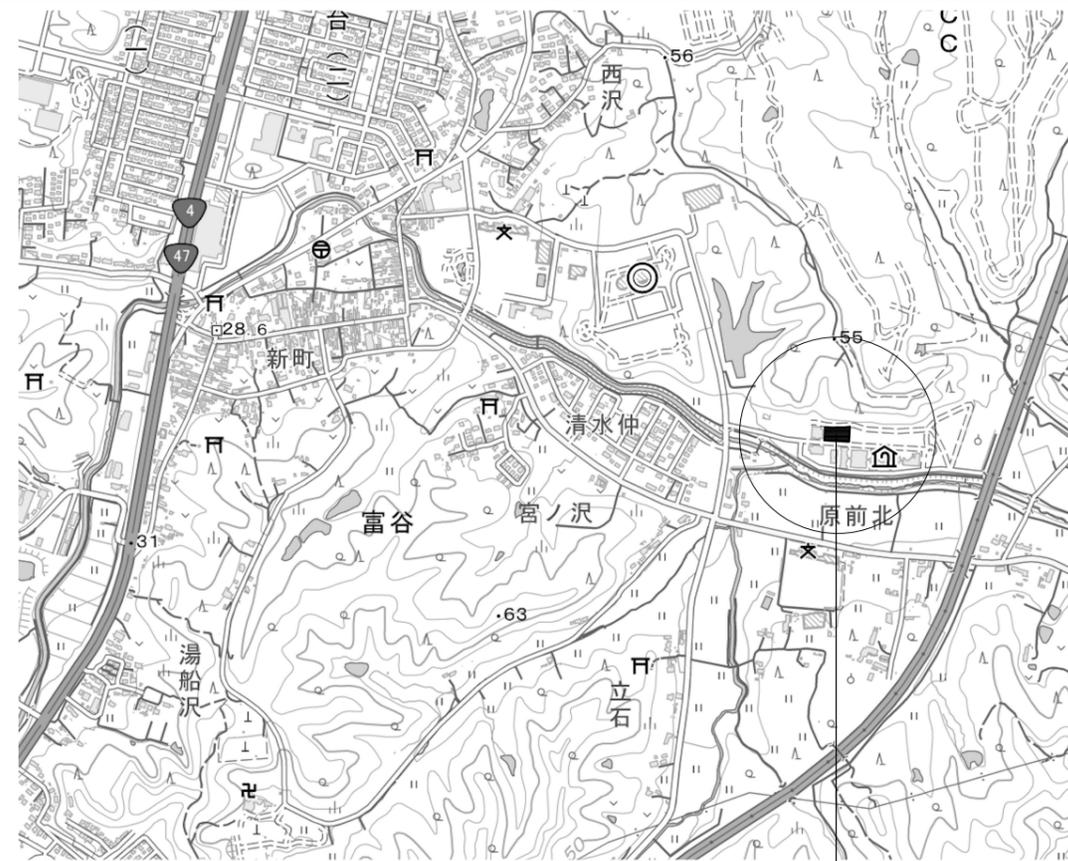
令和6年12月

発注者 富谷市
設計者 株式会社イーエーディエンドー建築設計室

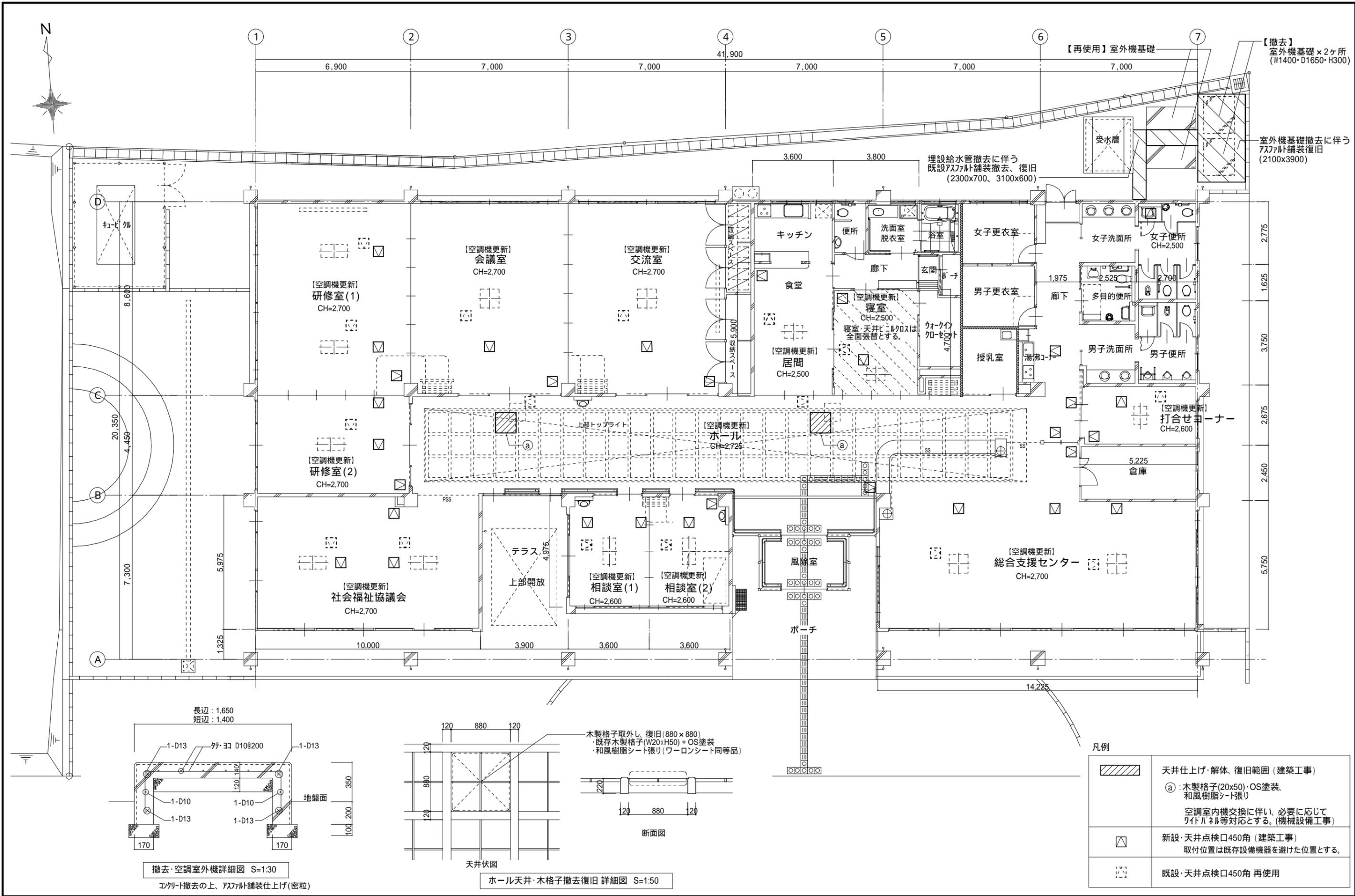
5 鉄筋工事	1. 鉄筋 (5.2.1)	鉄筋の種類等 種類 呼び径 (mm) 備考 SD295 SD345	7 内装改修工事	①. 改修範囲 <6.1.3> 既存間仕切壁の撤去に伴う当該壁の取り合う天井、壁及び床の改修範囲 壁厚程度とし、既存仕上げに準じた仕上げを行う ・ 図示による 天井内の既存壁の撤去に伴う当該壁の取り合う天井の改修範囲 壁面より両側 600mm 程度とし、既存仕上げに準じた仕上げを行う ・ 図示による 既存天井の撤去に伴う取合部の壁面の改修 既存のまま ・ 図示による 空調機新設に伴う既存天井の一時撤去・改修 ○ 図示による	9. 接合具等 <6.5.3> 造材の化粧面の釘打ち 隠し釘打ち ・ 釘頭埋め木 ・ つぶし頭釘打ち ・ 釘頭現し 諸金物 かすがい、座金、箱金物、短冊金物 (改修標準仕様書表6.5.3-5に示す程度の市販品 表8.20.1のF種程度) (形状: 寸法: 材質:)	16. セッコウボード その他のボード 及び合板張り MDF及びパーティクルボードのホルムアルデヒド放散量 <6.13.2、3> F 合板のホルムアルデヒド放散量 改修標準仕様書6.13.2(2)(イ)の(a)-(d)のいずれか ・ 接着剤のホルムアルデヒド放散量 F 表面への化粧張り等の加工 図示による
	2. 溶接金網 (5.2.2)	鉄線の形状等 種類 種類の記号 形状、網目寸法、径(mm) 使用部位 ・ 溶接金網 ・ 鉄筋格子		2. 既存床の撤去 及び下地補修 <6.2.2> ビニル床シート等の除去 仕上材のみ(接着剤とも) ・ 下地モルタルとも(・ 図示による ・ 除去範囲全て) 合成樹脂塗床材の除去工法 ・ 機械的除去工法 ・ 目荒し工法 既存のコンクリート又はモルタル面の下地処理に用いるポリマーセメントモルタル及びエポキシ樹脂モルタルは、4章外装改修工事による。	10. 接着剤 <6.5.3、4> F 接着剤のホルムアルデヒド放散量	16. セッコウボード その他のボード 及び合板張り MDF及びパーティクルボードのホルムアルデヒド放散量 <6.13.2、3> F 合板のホルムアルデヒド放散量 改修標準仕様書6.13.2(2)(イ)の(a)-(d)のいずれか ・ 接着剤のホルムアルデヒド放散量 F 表面への化粧張り等の加工 図示による
	3. 鉄筋の継手 (5.3.4)	鉄筋の継手の方法等 種類 種類の記号 継手の方法 呼び径 (mm) 柱、梁の主筋 ガス圧接 ・ 機械式継手 D19以上 ・ 溶接継手 ・ 重ね継手 耐力壁の鉄筋 重ね継手 ・ D16以下 その他の鉄筋() ・ 重ね継手 ・		3. 既存壁の撤去 及び下地補修 <6.3.2> 間仕切壁撤去に伴う他の構造体の補修 改修標準仕様書4.3.10によるモルタル塗り (全塗厚が25mmを超える場合の処置 図示による)	11. 防食・防蟻 処理 <6.5.5> ・ 薬剤の加圧注入による防食・防蟻処理 適用部材 保存処理性能区分 ・ K2 ・ K3 ・ K4 ・ K2 ・ K3 ・ K4 ・ K2 ・ K3 ・ K4	
	4. 鉄筋の定着 (5.3.4)	鉄筋の定着長さ 図示による		4. 施工一般 <6.5.2> 材料のホルムアルデヒド放散量 F 又は改修標準仕様書6.5.2(1)(イ)(b)による	12. 内部間仕切軸 組及び床組み <6.5.6> ・ 間仕切軸組に用いる木材の樹種名(製材を用いる場合) 杉又は松 ・ 床組みに用いる木材の樹種名(製材を用いる場合) 杉又は松	
	5. 鉄筋のかぶり 厚さ及び間隔 (溶接金網含む) (5.3.5)	最小かぶり厚さ 図示による 軽量コンクリートを適用する場合 ・ 有り(図示による) 適用箇所() 耐久性上不利な箇所がある場合(塩害等を受けるおそれのある部分等) ・ 有り(図示による) 適用箇所()		②. 「合板の日本農林規格」による普通合板 <6.5.2> 施工箇所 厚さ (mm) 単板の樹種名 接着の程度 板面の品質 防虫処理 5.5 1類 2類 広葉樹 2等以上 ・ 1等 針葉樹 C-D以上 ・ 適用する ・ 適用しない	13. 窓、出入口 その他 <6.5.7> ・ 窓、出入口その他に用いる木材の樹種名(製材を用いる場合) 吊元枠、水掛りの下枠及び敷居はひのき、その他は松又は杉	
6 コンクリート工事	1. コンクリートの種類 (6.2.1)(表6.2.1)	種別 類 類	・ 「合板の日本農林規格」による構造用合板 施工箇所 等級 単板の樹種名 接着の程度 板面の品質 厚さ (mm) 防虫処理 強度等級 2級以上 1級 1類 特類 C-D以上 12 ・ 適用する () ・ 適用しない	14. 軽量鉄骨天井 下地 <6.6.2-4> 野縁等の種類 屋外 25形 ・ 19形 屋内 19形 ・ 25形 屋外の形式及び寸法 野縁受、つりボルト及びインサートの間隔 ・ 図示による ・ 周辺部の端からの間隔 ・ 図示による 野縁の間隔 ・ 図示による 既存の埋込みインサート ・ 使用する ・ 使用しない あと施工アンカーの施工後の確認試験 ・ 行う 試験箇所数 屋内の場合、当該階において3箇所 ()箇所 引張試験にて確認する強度 吊りボルト受け等の間隔が900mm程度以下かつ天井面積積 成部材等の単位面積あたりの質量が20kg/m ² 以内の天井の 場合は400N程度 ()N 行わない ・ つりボルトの間隔が900mmを超える場合 (補強方法 図示による) ・ 天井のふとところが3.0mを超える場合 (補強方法 図示による) ・ 天井下地材における耐震性を考慮した補強 (補強箇所 図示による) (補強方法 図示による)		
2. 設計基準強度 (6.2.2)	普通コンクリート F c (N/mm ²) 適用箇所 ・ 2.4 ・ 2.1 ・ 1.8	構造体強度補正值 標準仕様書表6.3.2による 軽量コンクリート F c (N/mm ²) 適用箇所	・ 「合板の日本農林規格」による化粧ばり構造用合板 施工箇所 厚さ (mm) 単板の樹種名 接着の程度 防虫処理 ・ 1類 ・ 特類 ・ 適用する ・ 適用しない	15. 軽量鉄骨壁 下地 <6.7.3、4><表6.7.1> スタッド、ランナーの種類 改修標準仕様書表6.7.1によるスタッドの高さによる区分に応じた種類 ・ 図示による		
3. スラブ (6.2.4)(表6.2.2)	基礎、基礎梁、土間スラブ ○ 15cm ・ 18cm 柱、梁、スラブ、壁 18cm	構造体強度補正值 標準仕様書表6.3.2による	・ 「合板の日本農林規格」による天然木化粧合板 施工箇所 化粧板に使用する単板の樹種名 厚さ (mm) 接着の程度 防虫処理 ・ 1類 ・ 2類 ・ 適用する ・ 適用しない	17. 壁紙張り <6.14.2、3> F 壁紙の種類 備考		
4. セメントの種類 (6.3.1)	セメントの種類 適用箇所 普通ポルトランドセメント、高炉セメントA種、 シラセメント種又はフライッシュセメントA種 ・ 高炉セメントB種 ・ フライッシュセメントB種 建物躯体(下記以外) 基礎、地中梁 基礎、地中梁	基礎、基礎梁、土間スラブ ○ 15cm ・ 18cm (6.2.4)(表6.2.2) 柱、梁、スラブ、壁 18cm	・ 「合板の日本農林規格」による特殊加工化粧合板 施工箇所 厚さ (mm) 接着の程度 単板の樹種名 化粧加工の方法 防虫処理 ・ 1類 ・ 2類 ・ 適用する ・ 適用しない	ホルムアルデヒド放散量 <6.14.2、3> F 壁紙の種類 備考		
5. 骨材 (6.3.1)	アルカリシリカ反応性による区分 ・ A ・ B	基礎、基礎梁、土間スラブ ○ 15cm ・ 18cm (6.2.4)(表6.2.2) 柱、梁、スラブ、壁 18cm	・ JAS Q360 に基づく構造用パネル 施工箇所 寸法 (mm)	ホルムアルデヒド放散量 <6.14.2、3> F 壁紙の種類 備考		
6. 軽量 コンクリート (6.10.1)(表6.10.1)	種類 ・ 1種 ・ 2種	基礎、基礎梁、土間スラブ ○ 15cm ・ 18cm (6.2.4)(表6.2.2) 柱、梁、スラブ、壁 18cm	・ MDF 施工箇所 厚さ (mm) 表裏面の状態による区分 曲げ強さによる区分 接着剤による区分 難燃性による区分	ホルムアルデヒド放散量 <6.14.2、3> F 壁紙の種類 備考		
7. 無筋 コンクリート (6.14.1)	適用箇所 ・ 標準仕様書6.14.1(4)による箇所 ・ 標準仕様書6.14.1(4)以外の箇所 ・ 図示による	基礎、基礎梁、土間スラブ ○ 15cm ・ 18cm (6.2.4)(表6.2.2) 柱、梁、スラブ、壁 18cm	・ JAS Q360 に基づく構造用パネル 施工箇所 寸法 (mm)	ホルムアルデヒド放散量 <6.14.2、3> F 壁紙の種類 備考		
8. 打継ぎの位置、 ひび割れ誘発 目地、打継目地 (6.6.4)(6.8.1)(9.7.3)	打継ぎの位置 標準仕様書6.6.4(1)による ・ 図示による 目地寸法 標準仕様書9.7.3(1)(ア)による ・ 図示による ひび割れ誘発目地の位置・形状・寸法 ・ 図示による	基礎、基礎梁、土間スラブ ○ 15cm ・ 18cm (6.2.4)(表6.2.2) 柱、梁、スラブ、壁 18cm	・ JAS Q360 に基づく構造用パネル 施工箇所 寸法 (mm)	ホルムアルデヒド放散量 <6.14.2、3> F 壁紙の種類 備考		
9. 打増し厚さ (打放し仕上げ部) (6.8.1)	・ 打放し仕上げの打増し厚さ(外部に面する部分に限る) ・ 20mm ・ 打放し仕上げの打増し厚さ(内部に面する部分に限る) ・ 10mm ・ 20mm	基礎、基礎梁、土間スラブ ○ 15cm ・ 18cm (6.2.4)(表6.2.2) 柱、梁、スラブ、壁 18cm	・ JAS Q360 に基づく構造用パネル 施工箇所 寸法 (mm)	ホルムアルデヒド放散量 <6.14.2、3> F 壁紙の種類 備考		
10. 型枠 (6.8.2)	せき板の材料及び厚さ ・ 合板(12mm) ・ 断熱材を兼用した型枠材 使用箇所 図示による ・ MCR工法用シート 適用箇所 図示による 打増し厚さ ・ 20mm 打増し範囲 図示による スリーブの材種・規格等 ・ 図示による ・ 打放し仕上げの種類 ・ A種 B種 ・ C種	基礎、基礎梁、土間スラブ ○ 15cm ・ 18cm (6.2.4)(表6.2.2) 柱、梁、スラブ、壁 18cm	・ JAS Q360 に基づく構造用パネル 施工箇所 寸法 (mm)	ホルムアルデヒド放散量 <6.14.2、3> F 壁紙の種類 備考		

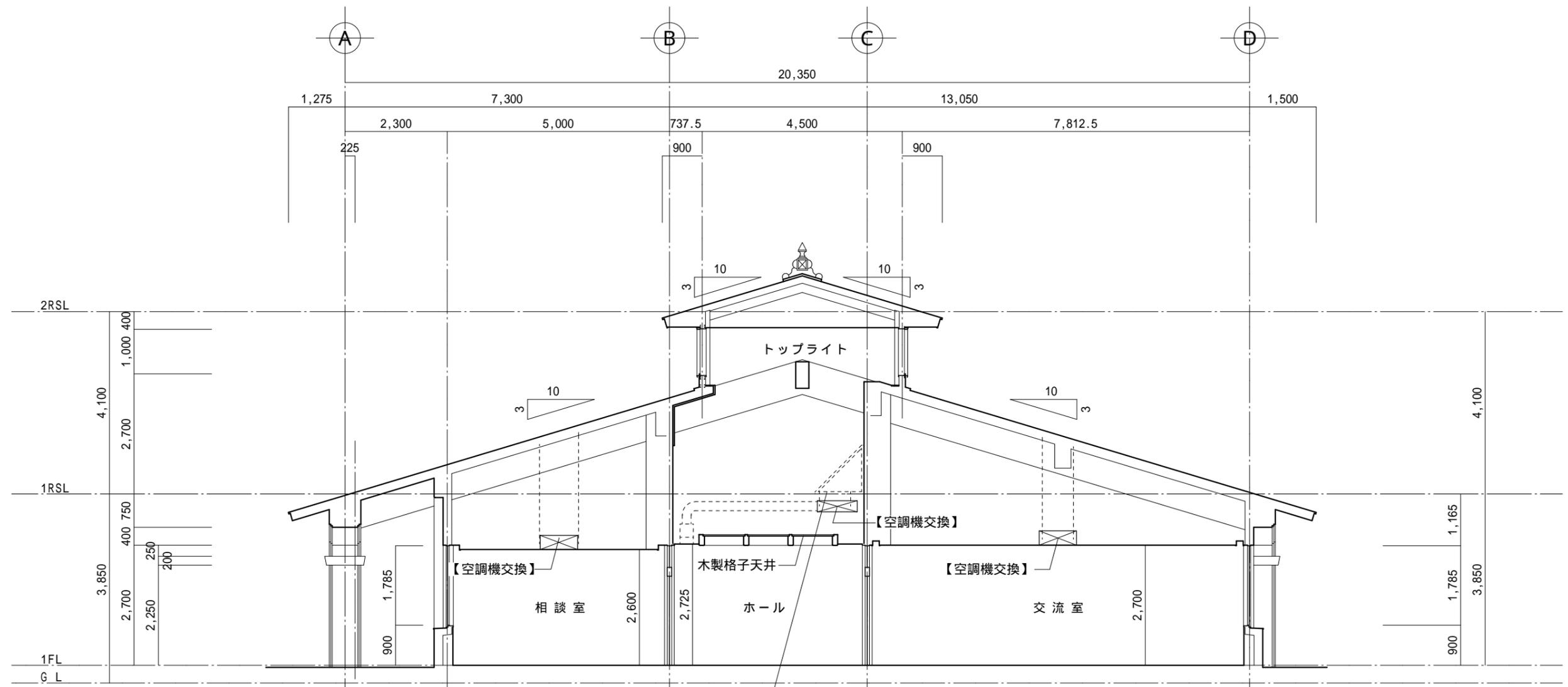


配置図



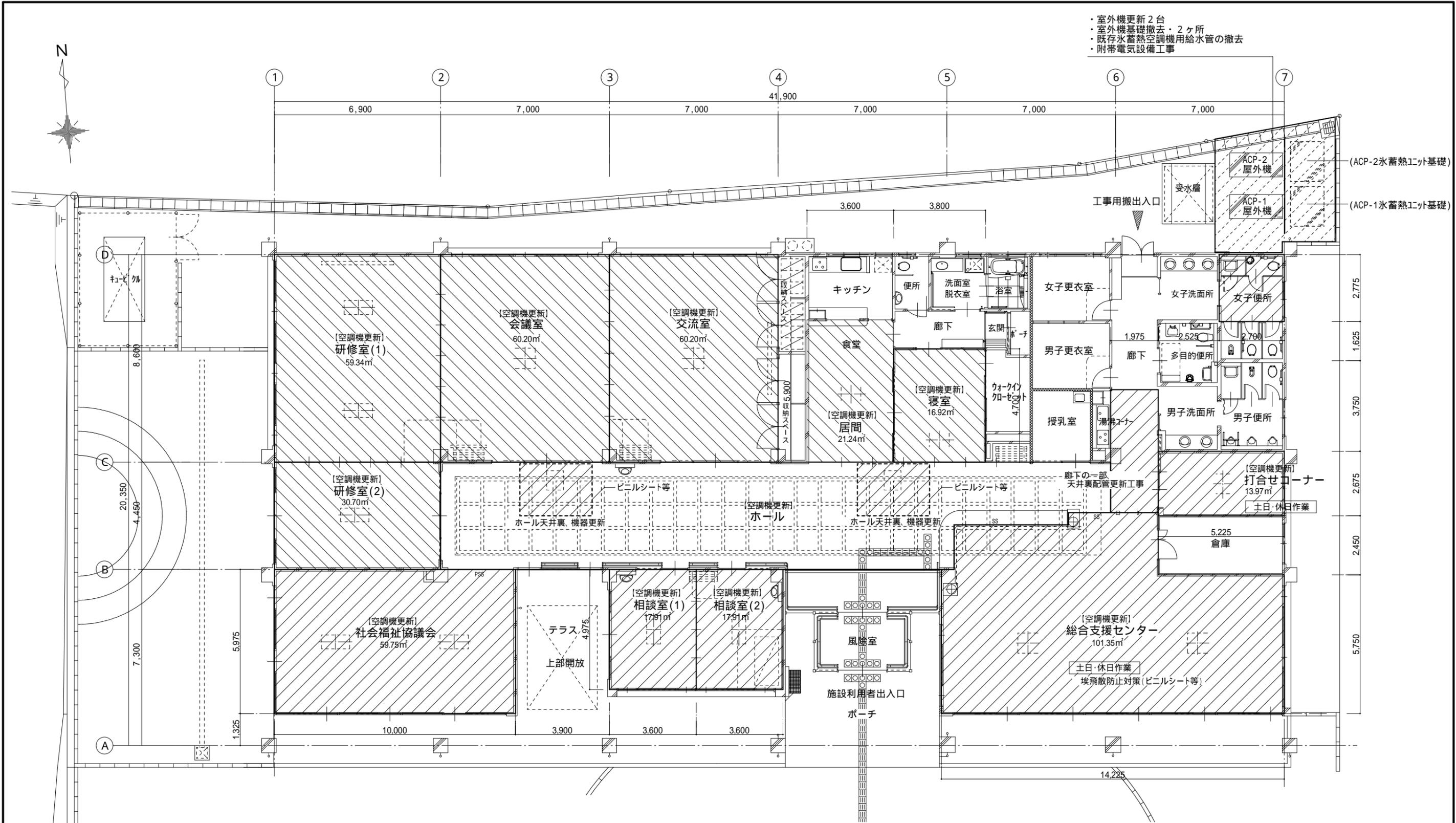
敷地の位置





ホール空調機用支持金物は既存再使用とする。
 (作業足場については現地確認のこと)

断面図 S=1:100



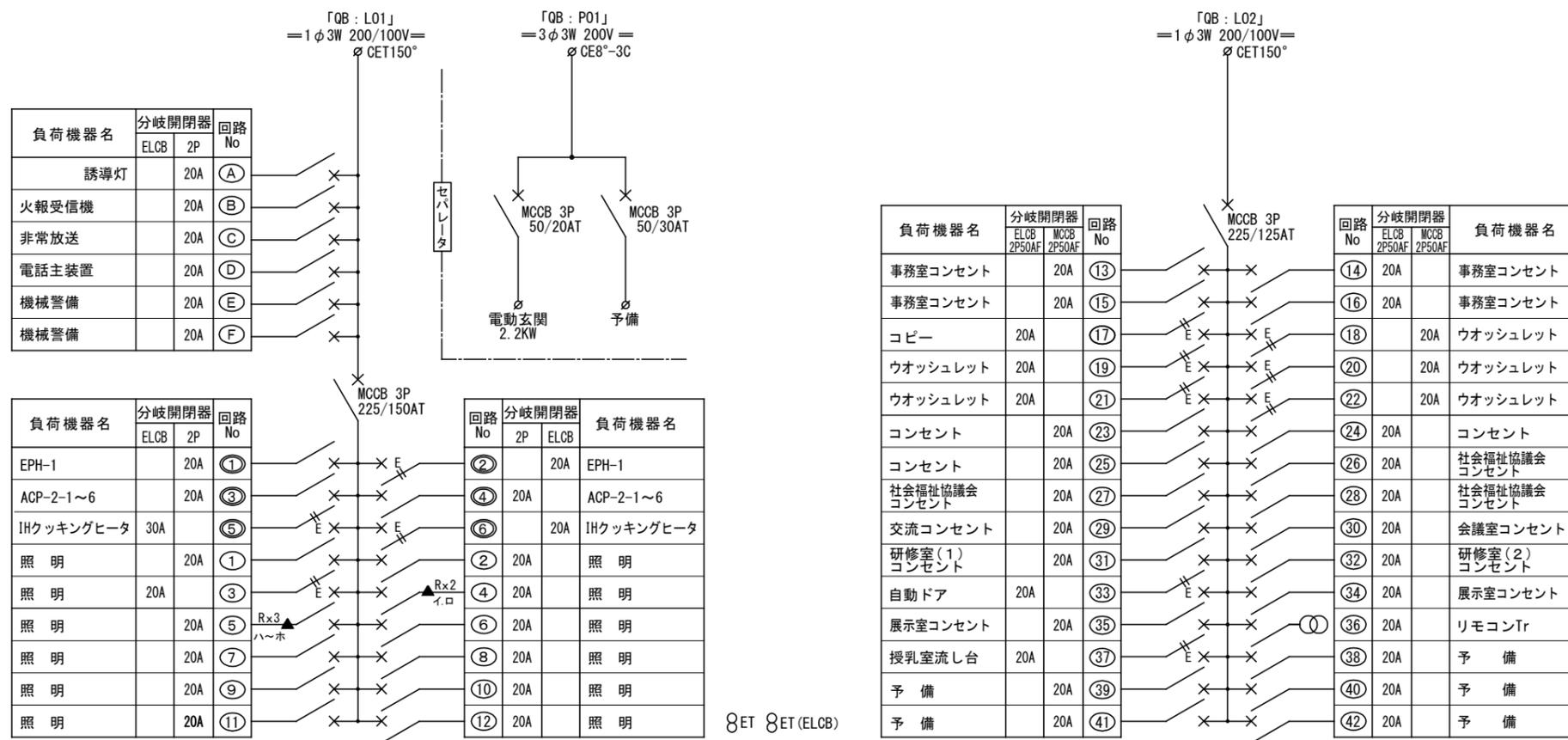
- ・室外機更新2台
- ・室外機基礎撤去・2ヶ所
- ・既存水蓄熱空調機用給水管の撤去
- ・附帯電気設備工事

特記事項

- (1) 総合支援センター(事務室として使用中)については、土日・休日作業とし、平日利用に支障がない施工とすること。また、ビニルシート養生等で周囲への埃飛散防止対策を行うこと。
- (2) 第一期工事(ACP-1系統・屋内)、第二期工事(ACP-2系統・屋内)は、工事期間を分けた施工計画とすること。
- (3) ホール施工時は、施設通常利用に支障がない様、ビニルシート等で区域分けをすること。
- (4) 工事用搬出入は、北側出入口を基本とする。工事期間中は、施設利用者と協議の上、搬出入経路を検討すること。

凡例

	第一期・屋内工事範囲(空調機ACP-1系統更新) 既存ACP-2系統は使用可能
	第二期・屋内工事範囲(空調機ACP-2系統更新) 新設ACP-1系統は使用可能
	屋外工事範囲



負荷機器名	分岐開閉器		回路No
	ELCB	2P	
誘導灯		20A	(A)
火報受信機		20A	(B)
非常放送		20A	(C)
電話主装置		20A	(D)
機械警備		20A	(E)
機械警備		20A	(F)

負荷機器名	分岐開閉器		回路No
	ELCB	2P	
EPH-1		20A	(1)
ACP-2-1~6		20A	(3)
IHクッキングヒータ		30A	(5)
照明		20A	(1)
照明		20A	(3)
照明		20A	(5)
照明		20A	(7)
照明		20A	(9)
照明		20A	(11)

回路No	分岐開閉器		負荷機器名
	2P	ELCB	
(2)	20A		EPH-1
(4)	20A		ACP-2-1~6
(6)	20A		IHクッキングヒータ
(2)	20A		照明
(4)	20A		照明
(6)	20A		照明
(8)	20A		照明
(10)	20A		照明
(12)	20A		照明

負荷機器名	分岐開閉器		回路No
	ELCB 2P50AF	MCCB 2P50AF	
事務室コンセント		20A	(13)
事務室コンセント		20A	(15)
コピー	20A		(17)
ウオッシュレット	20A		(19)
ウオッシュレット	20A		(21)
コンセント		20A	(23)
コンセント		20A	(25)
社会福祉協議会 コンセント	20A		(27)
交流コンセント	20A		(29)
研修室(1) コンセント	20A		(31)
自動ドア	20A		(33)
展示室コンセント	20A		(35)
授乳室流し台	20A		(37)
予備		20A	(39)
予備		20A	(41)

回路No	分岐開閉器		負荷機器名
	ELCB 2P50AF	MCCB 2P50AF	
(14)	20A		事務室コンセント
(16)	20A		事務室コンセント
(18)		20A	ウオッシュレット
(20)		20A	ウオッシュレット
(22)		20A	ウオッシュレット
(24)	20A		コンセント
(26)	20A		社会福祉協議会 コンセント
(28)	20A		社会福祉協議会 コンセント
(30)	20A		会議室コンセント
(32)	20A		研修室(2) コンセント
(34)	20A		展示室コンセント
(36)	20A		リモコンTr
(38)	20A		予備
(40)	20A		予備
(42)	20A		予備

- ・T/Uユニット x 2
- ・リモコンRy x 5
- ・リモコンTr x 1

1LP-1 鋼板製・自立型
【既設のまま】

【空調機仕様】
空冷式マルチヒートポンプパッケージエアコン

記号	名称	電圧	容量
[ACP-1]	屋外機	3φ200V	COMP:9.05KW+4.95KW
[ACP-2]		3φ200V	FAN1.0KW x 2
[ACP-1-1・2] [ACP-2-1・2]	屋内機	1φ200V	FAN:0.06KW
[ACP-1-3] [ACP-2-5]		同上	1φ200V
[PAC-1-4] [ACP-2-3・4]	同上	1φ200V	FAN:0.13KW
[ACP-1-5]	同上	1φ200V	FAN:0.15KW
[ACP-2-6]	同上	1φ200V	FAN:0.139KW

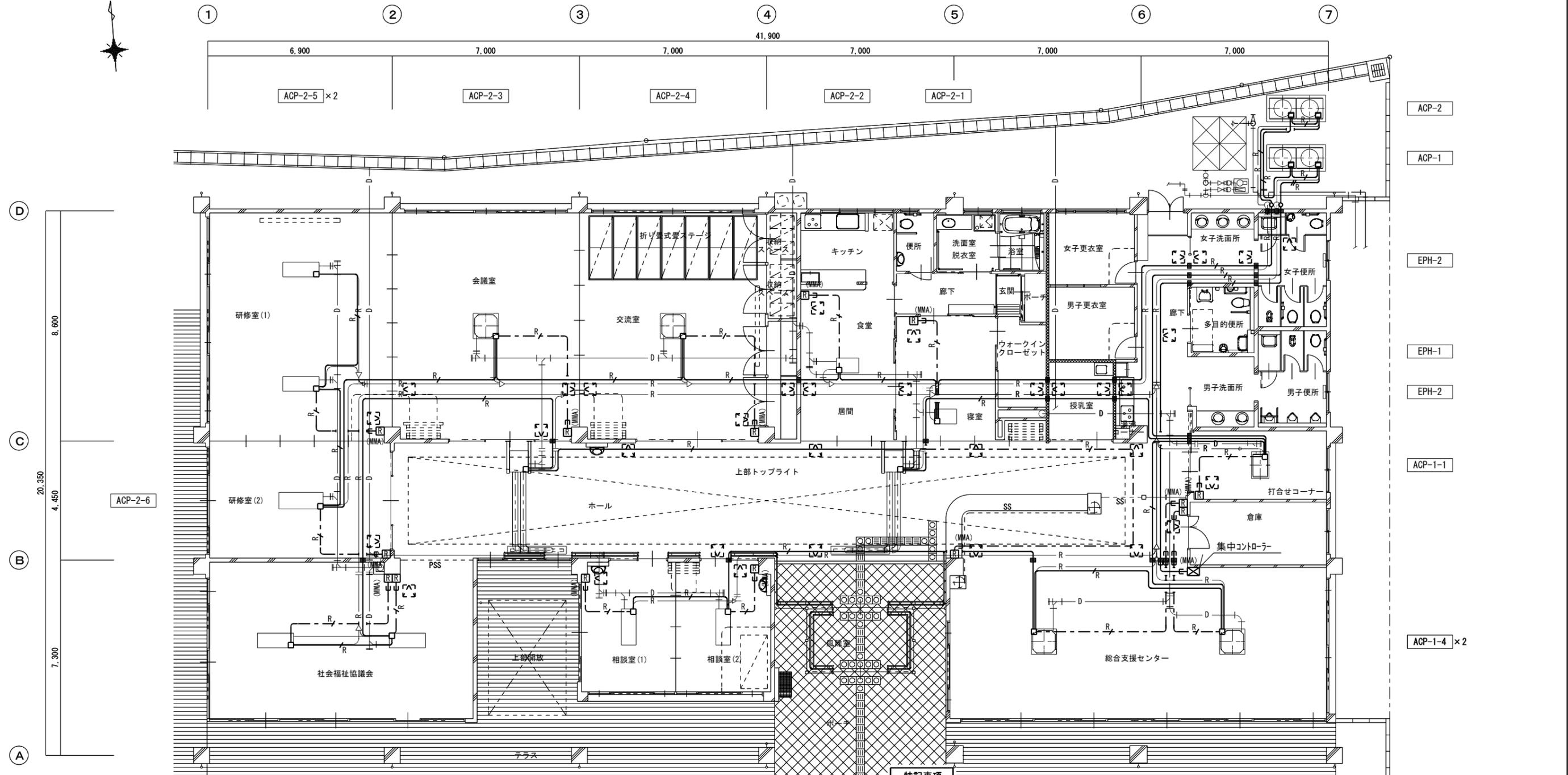
※屋外機と室内機の連絡用配線及びリモコンSWは機械設備工事とする。
※電圧・容量・取付位置は打合せの上施工のこと。

空調機器表

空冷式マルチヒートポンプパッケージエアコン										C:コンプレッサ, F:ファン, H:ヒーター, 消:消費電力 能力は、JIS条件による									
記号	型式		能力(kW)			送風量 (m3/min)	機外 静圧 (Pa)	動力			台数	設置場所	基礎		参考型番	備考			
	外機	内機	冷房 (kW)	暖房 (kW)	ヒーター (kW)			種類	V	kW			本工事	建築工事					
ACP-1	冷暖切替マルチ		56.0					消	3	200	18.09	1	屋外			MMY-UP5602R	新設		
	更新用			63.0				消	3	200	17.09					(参考型番)			
								C	3	200	9.05+4.95								
								F	3	200	1.0+1.0								
ACP-1-1		天カセ2方向形	3.6	4.0				消	1	200	0.024	1	打合わせコーナー			MMU-UP361WH	新設		
								F	1	200	0.06					(参考型番)	ワイド対応含む		
ACP-1-2		天カセ2方向形	4.5	5.0				消	1	200	0.026	2	相談室(1)			MMU-UP451WH	新設		
								F	1	200	0.06		相談室(2)			(参考型番)	ワイド対応含む		
ACP-1-3		天カセ2方向形	9.0	10.0				消	1	200	0.055	2	社会福祉協議会			MMU-UP901WH	新設		
								F	1	200	0.094					(参考型番)	ワイド対応含む		
ACP-1-4		天カセ4方向形	11.2	12.5				消	1	200	0.125	2	総合支援センター			MMU-UP1121H	新設		
								F	1	200	0.13					(参考型番)	ワイド対応含む		
ACP-1-5		天井埋込 ビルトイン形	5.6	6.3		13.3	100	消	1	200	0.07	2	ホール			MMD-UP561BH	新設		
								F	1	200	0.15					(参考型番)			
ACP-2	冷暖切替マルチ		56.0					消	3	200	18.09	1	屋外			MMY-UP5602R	新設		
	更新用			63.0				消	3	200	17.09					(参考型番)			
								C	3	200	9.05+4.95								
								F	3	200	1.0+1.0								
ACP-2-1		天カセ2方向形	2.2	2.5				消	1	200	0.024	1	寝室			MMU-UP221WH	新設		
								F	1	200	0.06					(参考型番)	ワイド対応含む		
ACP-2-2		天カセ2方向形	3.6	4.0				消	1	200	0.024	1	食堂・居間			MMU-UP361WH	新設		
								F	1	200	0.06					(参考型番)	ワイド対応含む		
ACP-2-3		天カセ4方向形	11.2	12.5				消	1	200	0.125	1	会議室			MMU-UP1121H	新設		
								F	1	200	0.13					(参考型番)	ワイド対応含む		
ACP-2-4		天カセ4方向形	14.0	16.0				消	1	200	0.135	1	交流室			MMU-UP1401H	新設		
								F	1	200	0.13					(参考型番)	ワイド対応含む		
ACP-2-5		天カセ2方向形	9.0	10.0				消	1	200	0.055	2	研修室(1)			MMU-UP901WH	新設		
								F	1	200	0.094					(参考型番)	ワイド対応含む		
ACP-2-6		天カセ2方向形	11.2	12.5				消	1	200	0.081	1	研修室(2)			MMU-UP1121WH	新設		
								F	1	200	0.139					(参考型番)	ワイド対応含む		
付属品	屋外機(マルチ型) : SUS製防雪フード(吹込・吸込共), 防振架台, 分岐管, アクティブフィルター, 標準付属品一式 屋内機(天カセ形) : リモコンSW, 天井パネル, ドレンアップメカ, 他標準付属品一式 屋内機(天埋形) : リモコンSW, 吸込ハーフパネル, 吸込口キャンパス, ドレンアップメカ, 他標準付属品一式																		

パネルヒーター										
記号	名称	仕様	加熱能力 (kW)	動力		台数	設置場所	参考型番	備考	
				V	kW					
EPH-1	電気式パネルヒーター	壁掛型	0.50	1	200	0.5	1	多目的便所	NX-500	既設
		サーモスタット内蔵								
EPH-2	電気式パネルヒーター	壁掛型	1.0	1	200	1.0	2	女子便所	NY-1000	既設
		サーモスタット内蔵						男子便所		
付属品	いたずら防止カバー、他標準付属品共									

—— : 新設設備を示す
 —— : 既設設備を示す



特記事項

記号	名称	適用
☒	空調機集中コントローラ	パルモール 2個用スイッチボックス
☒	空調機用操作リモコン	パルモール 2個用スイッチボックス
○	ジョイントボックス	OB 中浅型
☒	プルボックス	サイズ・仕様は附記参照
→	防火区画貫通処理	金属管工法
▨	既設壁貫通スリーブ	※冷媒配管用貫通口と共用
☒	天井点検口	450角 (建築工事)

配線凡例	配線種別	保護管	備考
— R —	EM-CEES 1.25° -2C	-	冷媒管共巻
— R (MMA) —	EM-CEES 1.25° -2C	(MM-A)	-
--- R ---	EM-CEES 1.25° -2C	(GZ22/E25)	-

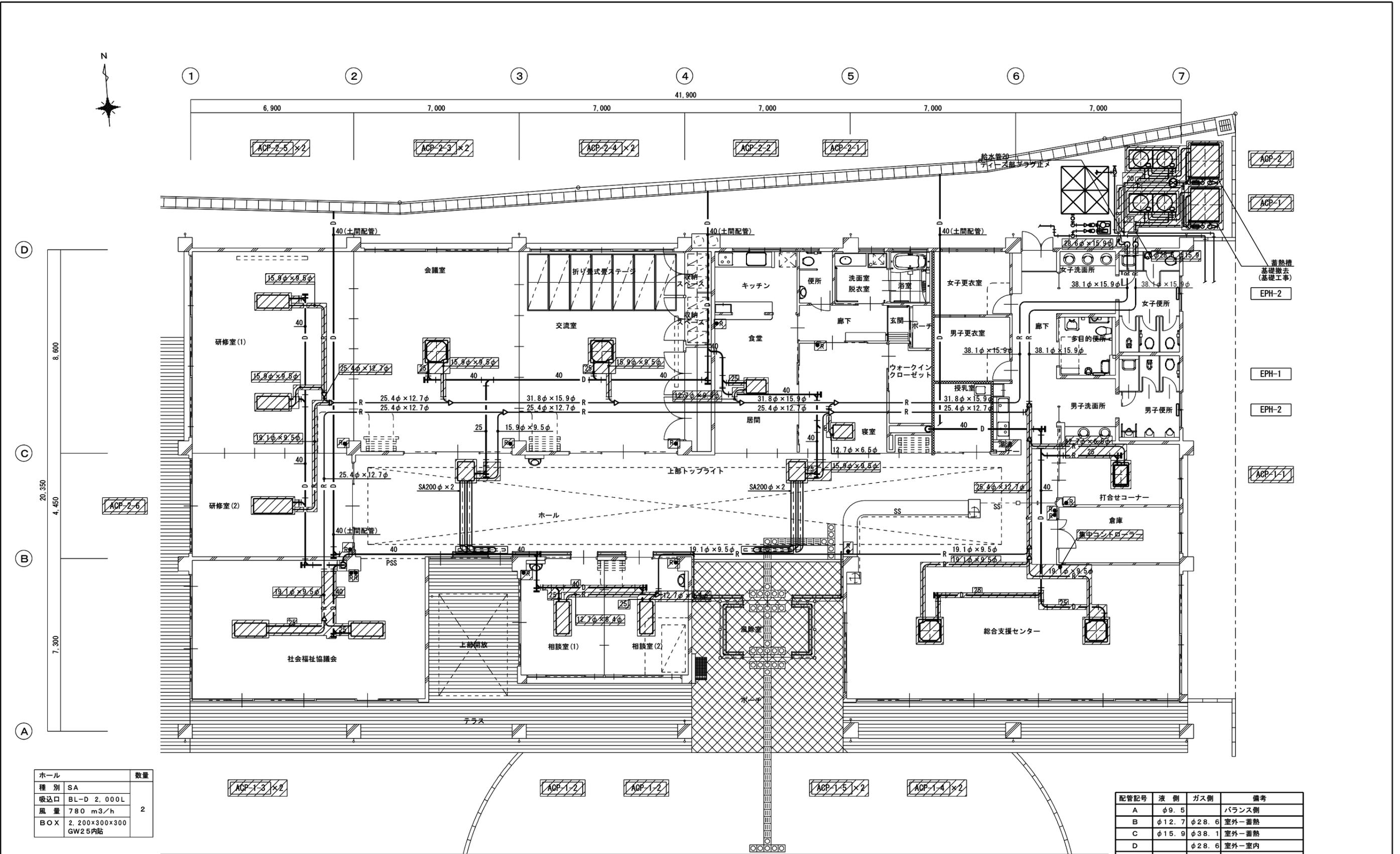
<注記>
 ・室外～室内機間および室内～室内機の制御線渡り配線については、特記なき限り冷媒管共巻配線とする。
 ・壁貫通口は冷媒管用貫通と共用とし、防火区画貫通処理も同様に冷媒管と共用（国土交通大臣認定工法）で適切に処理するものとする。
 ・壁面露出立下げ部は、パルモールまたは適合電線管にて保護する。
 ・空調機用操作リモコンの取付高さはFL+1500を標準とする。
 ・天井点検口は建築工事とし、取付位置は現地確認・協議の上決定とする。

空調機器表

水蓄熱式マルチヒートポンプパッケージエアコン										C:コンプレッサー、F:ファン、H:ヒーター、消:消費電力 能力は、JIS条件による・新冷媒R410A対応									
記号	型式		能力(kW)			送風量 (m3/min)	機外 静圧 (Pa)	動力				台数	設置場所	基礎		参考型番	備考		
	外機	内機	冷房 (kW)	暖房 (kW)	ヒーター (kW)			種類	φ	V	kW			本工事	建築 工事				
ACP-1	冷暖切替マルチ		86.0					消	3	200	22.1	1	屋外		○	MMY-P5601HT-C1			
				63.0				消	3	200	23.1								
								C	3	200	7.5								
								F	3	200	0.35								
ACP-1-1		天カセ2方向形	3.6	4.0				消	1	200	0.070	1	打合わせコーナー			MMJ-P366WH			
								F	1	200	0.075								
ACP-1-2		天カセ2方向形	4.5	5.0				消	1	200	0.090	2	相談室(1)			MMJ-P456WH			
								F	1	200	0.075		相談室(2)						
ACP-1-3		天カセ2方向形	9.0	10.0				消	1	200	0.130	2	社会福祉協議会			MMJ-P906WH			
								F	1	200	0.075								
ACP-1-4		天カセ4方向形	11.2	12.5				消	1	200	0.095	2	総合支援センター			MMJ-P1127H			
								F	1	200	0.090								
ACP-1-5		天井埋込 ビルトイン形	5.6	6.3				消	1	200	0.090	2	ホール			MMJ-P564BH			
								F	1	200	0.12								
ACP-2	冷暖切替マルチ		56.0					消	3	200	22.1	1	屋外		○	MMY-P5601HT-C1			
				63.0				消	3	200	23.1								
								C	3	200	7.5								
								F	3	200	0.35								
ACP-2-1		天カセ2方向形	2.2	2.6				消	1	200	0.070	1	寝室			MMJ-P226WH			
								F	1	200	0.075								
ACP-2-2		天カセ2方向形	3.6	4.0				消	1	200	0.070	1	食堂・居間			MMJ-P366WH			
								F	1	200	0.075								
ACP-2-3		天カセ4方向形	11.2	12.5				消	1	200	0.095	1	会議室			MMJ-P1127H			
								F	1	200	0.090								
ACP-2-4		天カセ4方向形	14.0	16.0				消	1	200	0.100	1	交流室			MMJ-P1407H			
								F	1	200	0.090								
ACP-2-5		天カセ2方向形	9.0	10.0				消	1	200	0.130	2	研修室(1)			MMJ-P906WH			
								F	1	200	0.075								
ACP-2-6		天カセ2方向形	11.2	12.5				消	1	200	0.200	1	研修室(2)			MMJ-P1126WH			
								F	1	200	0.120								
付属品	屋外機(マルチ型) : SUS製防雪フード(吹込・吸込共)、蓄熱リモコン、ウィークリタイマー、分岐管、標準付属品一式 屋内機(天カセ形) : リモコンSW、天井パネル、他標準付属品一式 屋内機(天埋形) : リモコンSW、吸込ハーフパネル、吸込ロキャンバス、他標準付属品一式																		

斜線 : 撤去範囲を表わす

パネルヒーター										
記号	名称	仕様	加熱能力 (kW)	動力			台数	設置場所	参考型番	備考
				φ	V	kW				
EPH-1	電気式パネルヒーター	壁掛型	0.50	1	200	0.5	1	多目的便所	NX-500	
		サーモスタット内蔵								
EPH-2	電気式パネルヒーター	壁掛型	1.0	1	200	1.0	2	女子便所	NY-1000	
		サーモスタット内蔵						男子便所		
付属品	いたずら防止カバー、他標準付属品共									

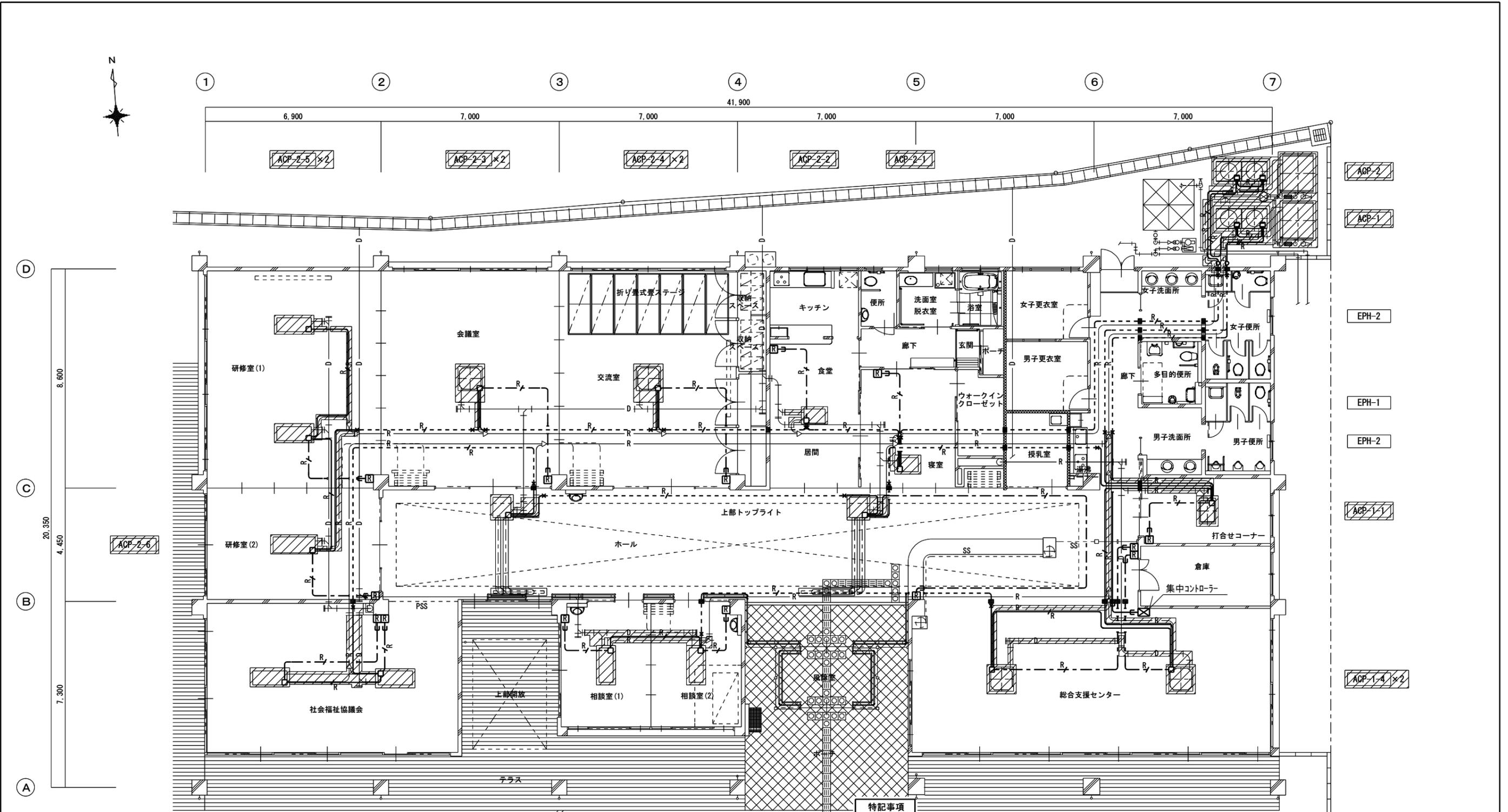


ホール		数量
種別	SA	2
吸込口	BL-D 2,000L	
風量	780 m ³ /h	
BOX	2,200×300×300 GW25内貼	

- (特記事項)
1. 室内外ユニット間の連絡配線は本工事とする。
 2. ●R はリモコンスイッチを示し、配線は本工事とする。
 3. リモコン、ウィークリタイマーの配線は本工事とする。

配管記号	液側	ガス側	備考
A	φ9.5		バランス側
B	φ12.7	φ28.6	室外-蓄熱
C	φ15.9	φ38.1	室外-蓄熱
D		φ28.6	室外-室内
E		φ38.1	室外-室内
F	φ19.1		蓄熱-室内

[斜線記号] : 撤去範囲を表わす
 ※1 蓄熱槽への屋外埋設給水管も撤去する
 ※2 埋設部のアスファルト舗装の補修は建築工事とする



記号	名称	適用
☒	空調機集中コントローラ	撤去 (埋設位置BOXは残置)
☒	空調機用操作リモコン	撤去 (埋設位置BOXは残置)
◎	ジョイントボックス	OB 中浅型
☒	プルボックス	サイズ・仕様は附記参照
▨	既設壁貫通スリーブ	※冷媒配管用貫通口と共用
×	既設ケーブル切断箇所	切断端を「ヒンク」処理
▨	既設機器・配管撤去範囲	図示範囲外は残置とする

配線凡例	配線種別	保護管	備考
	CVWS 1.25° -2C	-	冷媒管共巻
	CVWS 1.25° -2C	(既設管内)	-
	CVWS 1.25° -2C	-	既設残置

<注記>
 ・図中の太線表記の器具および配管・配線を撤去する。
 ・また、特記なき限り太線表記以外の器具および配線は残置とする。
 ・既設の位置がつかない埋設配管、配線用貫通スリーブおよび貫通配管は、原則として残置(再使用)とする。
 ・特記なき限り、撤去品は本工事にて適正処分する。